

磐田市立 豊田中学校
第1学年だより
No.31
平成29年11月8日発行

11/ 2 (木) 豊中三大行事、合唱コンクール



響いた歌声、仲間と共に、 七十年の思いをこめて !! (その2)

練習し始めた頃、お子さんたちにはこんな話をしました。

くるくるパニックでつまずき転んだように、長縄跳びでズレて引っかかったように、合唱練習は止めようとしなければ、止まりません。上手になってくると、ちょっとした改善点に気付けるか。その改善点をみんなで目指せるか。

1年生の響き、本当に上手になりました。ここで、お子さんに尋ねたいのですが、自分たちのクラスの合唱曲が好きですか？合唱が好きですか？みんなで何かすることが好きですか？合唱を通して、大切な何かに気づけていることを祈っています。

「ここ、もう1回、やろうよ」



----- 約束から始まった … 最優秀賞「COSMOS」 2組 梶田 朋伽 -----

選曲の時、2組ではどの曲になっても精一杯、練習することを約束しました。練習し始めたころには、課題のひとつひとつを解決していくことができました。でも、なぜか段々と先が見えなくなっていき、クラスやパートで意見が食い違うこともありました。しかし、そこで出た意見をもっと良い合唱にするための糧にして、本番を迎えました。本番では、そんな仲間と楽しく歌い、最優秀賞を受賞することができました。さらに、絆や団結力が深まったような気がします。

----- 先輩から、アドバイス … 最優秀賞「COSMOS」 2組 森川 幸鈴 -----

みんながお互いに意見を言い合って、その時々課題を探してそれらを解決しながら練習を積み重ねてきました。また、3年生の先輩と交換合唱をして、アドバイスを頂き、そのお陰で自信がつき、あまり緊張せず、本番に臨むことができました。初めての合唱コンクールで最優秀賞を受賞できて、とても嬉しかったです。より一層、クラスの絆が深まりました。

----- ゆったりして、いい曲だな … 優秀賞「心の瞳」 4組 岩本 真矢 -----

初めて「心の瞳」を聴いた時、ゆったりしていて、いい曲だなと思いました。特に、ソプラノやアルトのパートは、一生懸命に練習できました。本番では、すごく緊張しましたが、笑顔で楽しく歌えました。結果、優秀賞。もっと頑張れば、最優秀賞に輝けたかもしれません。

----- 絶対無理、でも実行委員として … 優秀賞「心の瞳」 4組 加藤 優奈 -----

クラスのやる気の無さから、「正直、こんなじゃ、最優秀賞なんて絶対無理」って思っていました。でも、実行委員としては優しく注意したり、アドバイスや意見で言い合ったりしていく度に、どんどんまとまって、気がつけば、とてもすごいハーモニーができていて、驚きました。結果は、優秀賞。4組として頑張って、最高の「心の瞳」になったので、よかったです。

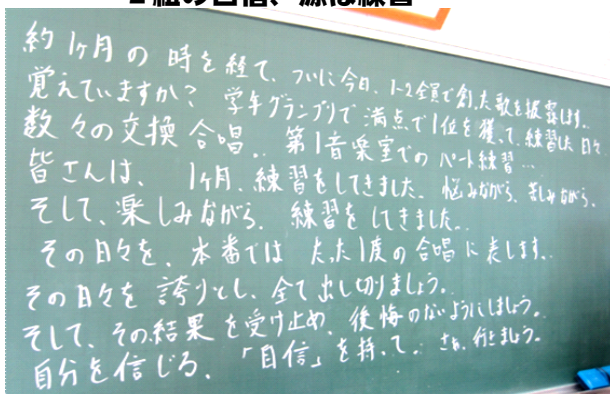
----- 面白そう、あきらめない … 最優秀指揮者賞 3組 牧野 千瑛里 -----

面白そうだと思って、指揮者を務めることにしました。意外と難しく、リハーサルでは上手にできず、とても不安になりました。でも、伴奏者やクラスメイトと相談して、何度もやり直したことで、自信をもって振ることができるようになりました。本番では、緊張したけれど、練習通りに指揮することができました。今回、改めて感じたことは、「あきらめない」ことでした。

----- 歌が生きる伴奏 … 最優秀伴奏者賞 4組 大石 華音 -----

岩倉先生も言っていました、伴奏者は「歌が生きる伴奏」をしなければいけません。そのため、伴奏が目立ち過ぎると、いい合唱とは言えません。また、伴奏が聞こえなくなれば、物足りない合唱になってしまいます。私は、その加減に気をつけて練習しました。だからこそ、受賞を知った時、ものすごく嬉しかったです。来年は、もっといい合唱ができるように日々、練習していきたいです。

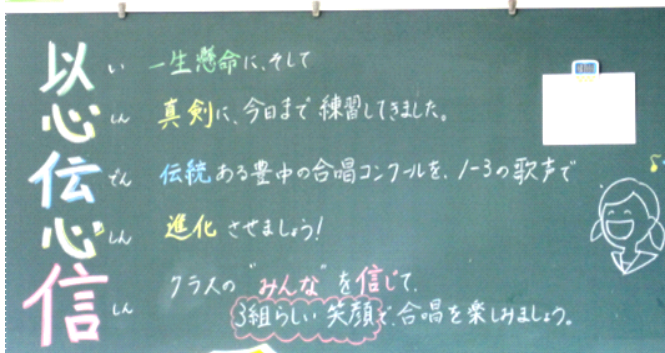
2組の自信、源は練習



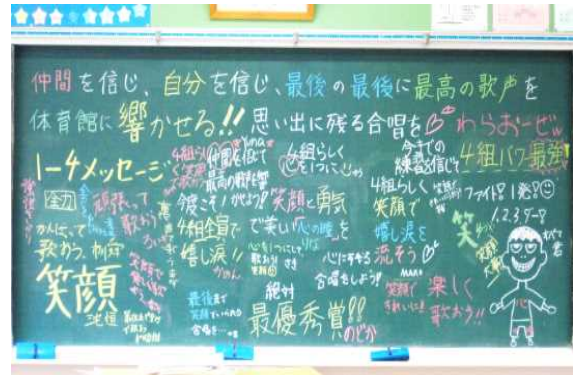
心の支えとなった、1組1枚の写真



いつ、どこでも、学級目標を目指せる3組



便利な黒板に思いを詰めた4組



前号に引き続き、来賓の方から頂いた、お褒めの言葉を写真にて紹介します。(その4)

授業では、誰のどんな意見でも、生徒が自己の学びを深められる場面がありました。例えば、「発表し合う、伝え合う、練り合う」など『お互いの対話などによって、学び合う』学習です。

右の写真は、来賓の方が訪問した後、社会科授業で挙手する生徒たちです。よくある光景です。… 自分の意見を他生徒へ。そして、他生徒の意見で自分の意見を深めています。

他の生徒の考えを聞きながら、自分の考えを深めています。

